

市民ワークショップ第1回目の実施について

- 1 日時 令和5年1月22日(日) 午後1時半から午後3時半まで
- 2 人数 48名
- 3 内容 ①現地見学
②グループワーク「ワークショップの進め方への意見」「旧赤星邸利活用に期待している・気がかりなことは?」
- 4 グループワークで出された意見

利活用に関するアイデア
庭を自然の形で保存できると良い。
古い建物だが、明かり取りの窓や作り付けの家具、暖房機器は生かしてほしい。
佇んだり、 <u>目的がなくても気軽に立ち寄れるような場所や、子どもから大人まで使えると良い。</u>
場の雰囲気から音楽などができると良い。
庭を眺められるような使い方ができると良い。
子どもが庭で遊べたり、幼児を預かる施設があるとよい。
季節の移り変わりを感じられる利活用ができると良い。
小さく区切られているので市民活動の拠点として使えると良い
庭を使って、パフォーマンスや立体造形、キャンプができると良い。
入場料やカフェの売上げなど <u>赤星邸での売上げで収入源を確保した方が良い。次世代に負担がないようにしたい。</u>
文化財として維持できる期間を設定したり、目的により人数を限定するなど工夫したい。
喫茶室やカフェがあると、休憩しやすく、人も集まりやすい。また <u>維持費を稼ぐことができる。</u>
<u>非営利目的利用に限定した方が良い。</u>
幅広い年代が利用できると良い。
<u>赤星邸のどの部分をアピールするか、方向性をまとめる必要がある。</u>
旧赤星邸をアニメ美術館として活用できると収益も出せそうだ。
こども食堂ができると良い。
年月を経ていく中で使い方を変わると良い。

若者の居場所が少ないので、そうした人たちが使えると良い。
バーや喫茶店など色々な用途で使えると良い。
たくさんの部屋を利用してチャレンジショップや個人事業主の拠点にできると良い。
カフェとレストランなど庭と建物をうまく活かせると良い。
<u>自分の得意なことやできる範囲で関わられるようなボランティア参加のしくみがあると良い。</u>
すべて歴史的だから保存するのではなく、 <u>現代的な利用に合うよう保存範囲</u> を決めたい。
庭を有効活用したい。
市民が楽しめるが良い。
どんどん大きな邸宅が壊され、風景が変わっているので、 <u>できる限り保存してほしい。</u>
市民が結婚式やパーティーなどができれば、運営面や市の財政に役立ちそう。
全国のモデルとなったり、実験的なことができる場所になると良い。
周辺のスポットとつなげて歩いて楽しめる観光スポットになると良い。
旧赤星邸の利活用により、地域活性化になると良い。
採光を活かせると良い。
今の静かな雰囲気を残したい。
<u>地域の価値が上がるような利活用</u> ができると良い。
海外の人が滞在できる特別感のある宿泊施設になると良い。
多世代が使えると良い。
犬も立ち入ることができると良い。
歴史的建造物とそれに関連する歴史を伝えられると良い。
<u>旧赤星邸ならではの利活用のコンセプト</u> があるとよい。
ボランティア頼りではなく、運営組織を整え、継続的に維持できるようにしたい。
<u>赤星鉄馬の功績と建物の保存は別に捉えても良いのではないか。</u>
準備段階で、実験的な試みなどをやってみたい。
塀で外から何も見えないので、市民を遠ざけてしまっている。今から見えるようにしてほしい。 また歴史や取組が分かるように塀を掲示板のように活用してはどうか。
部屋がたくさんあるので、活用できそう。
赤星鉄馬の想いや歴史を引き継ぎ伝えられると良い。

気がかりなこと

建物と庭の一体化が大切だ。ただ建物の利活用の方向性によって、庭の状態も変わってしまうことが心配だ。

わざわざ保存するほどの価値のある建物か疑問だ。

個人邸を公共施設に転用すると、棚や押し入れなど家具や什器などの管理が大変そうだ。

駅からも少し遠く、アクセスしづらい。アクセスのしづらさを感じさせない目玉となるものや駐車場の整備などが必要。

公園になると、誰でも使えるようになってしまい、利用の仕方が大きく変わってしまいそうで心配だ。

建物に段差が多く、バリアフリーの面で課題がある。建物の文化的価値とのバランスが難しい。

保存と利用のバランスが難しい。建物にどの程度手を加えるのか難しそうだ。使用されすぎたり、ずっと使用できないことで故障したり価値が損なわれないか心配だ。

車通りの多い場所なので、交通安全への配慮が必要だ。

築90年近く経っていて、常時オープンとなると耐震性が心配だ。

修復や耐震、改修にかかる費用や建物の維持管理にどれくらい費用がかかるのか知りたい。市の負担や補助金、財源をどのようにまかなうのか知りたい。

旧赤星邸を建設当初に戻すべきか。相当手を加えないと公開できないのではないかな。

公園や観光施設になることで、騒音やゴミなどが心配だ。近隣への配慮が必要だ。

ワークショップの提案を近隣などにダメと言われてしまわないようにワークショップに参加してほしい。

市民の声を取り入れながら残すのは良い。ただ専門家でないので良い意見を出せるか心配だ。

私有地から公共施設になることで、クレームが増えないかな。

市への質問

法的制限はどうなっているのか？ワーキング報告書を読むと、色々制限がありそうだ。有形文化財としてどこまで利活用できるのかを知りたい。

ワークショップと有識者会議の関係や役割、ワークショップで出された意見をどう計画に反映されるのか知りたい。

市の考えを聞きたい。

グループ編成は固定か、変更するのか。

老朽化が目立つ。傷んでいる場所をどこまで改修するのか。設備も古いですが、オリジナルの部分を残すと、利活用の幅が狭くなる。リノベーションの場合、建物の歴史的価値を失ってしまうのではないかな。

予算管理など、行政がどう関わるのか？

旧赤星邸にかかる歴史をもっと詳しく知りたい。

有識者会議での内容を知りたい。

SNS の発信ルールを確認したい。

感想

礼拝堂を見学したい。

歴史的に貴重な建物と庭が売却されずに残ったことは良い。

他の季節の様子も見たい。